

Q 久保田彰孝 議員
市内の飲食店は大きな打撃を受けている。飲食店応援券等を配布

A 教育長
文部科学省は、保護者から感染が不安で休ませたいという相談があつた場合、学校が講じている感染対策を十分に説明し、運営方針についても理解を得るように努めた上で、なお感染の可能性が高まっていると保護者が考える場合には、校長の判断で欠席ではなく出席停止と定めている。当市もこの方針に沿って実施し、2週間以上出席停止扱いとなつた児童生徒は、小学生11人、中学生2人となつている。

Q 久保田彰孝 議員
温泉宿泊施設の復興のため、温泉利用助成を市民に限定せず、市外の人も利用できる制度に発展させる考えはないか伺う。

A 市長
緊急事態宣言解除後に、市内経済の早期回復と飲食店などの売り上げ喚起につなげるため、キャッシュレス事業者と連携して利用者へポイント還元する「中小企業売上アップ応援業務委託」を実施する。飲食券なら額面どおりだが、キャッシュレス決済はそれ以上の売り上げにつながるようとするもの。また、キャッシュレス決済未利用者には、不公平感を与えないよう、給付券のようなものも考えたい。



温泉宿泊施設支援のため、日帰り・宿泊客に助成

A 市長
経営に深刻な影響が生じている温泉宿泊事業者の支援を行う事業で、まず市民の利用が中心。市民以外でも市内事業所に勤務する人や市外に住む家族も助成の対象とする。市の財源を使うことでもあり、宿泊客の範囲や内容の拡大などを含め、状況を見て検討していきたいと考えている。

Q 櫻井 肇 議員
新型コロナウイルス感染症の影響による畜産農家への支援について伺う。

A 市長
花巻農協の5月の農畜産物、花きの販売実績は昨年と比較し26%減減少している。経営継続に向けて、国・県・市による給付金、補助金や支援交付金など、対策事業が創設されている。

Q 藤井幸介 議員
災害時における避難所運営の際、犬や猫などのペットの扱いをどのようにしていくのか伺う。

A 市長
国は平成30年3月に、人とペットの災害対策ガイドラインを策定しており、避難所に同行避難したペットについて、避難所または近隣の飼育場所を確保した上で受け入れると定めている。当市においての取り組みは進んでいないが、大変重要な課題であり、国の基準を参考にしながら検討を進めていきたい。

※牛マルキン…肉用牛肥育経営安定交付金。標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、その差額の9割を交付金として交付する。

6月定例会 一般質問

6月定例会では、9人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

| 令和2年第2回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順） | |
|------------------------------------|--|
| 本館 憲一 議員 (花巻クラブ) | ①花巻市まちづくり総合計画第3期中期プラン（素案）について ②市政への市民参画について |
| 阿部 一男 議員 (平和環境社民クラブ) | ①花巻市まちづくり総合計画第3期中期プラン（素案）について ②新型コロナウイルス感染症対策について ③総合花巻病院の移転整備に関する協定について |
| 久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団) | ①新型コロナウイルス感染症対策について |
| 高橋 修 議員 (市民クラブ) | ①産後ケア事業について |
| 伊藤 源康 議員 (明和会) | ①農業振興について ②地域振興について ③教育振興について |
| 照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団) | ①新型コロナウイルス感染症対策について |
| 櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団) | ①花巻市まちづくり総合計画第3期中期プラン（素案）について ②特別定額給付金の支給について ③新型コロナウイルス感染症対策について |
| 菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない) | ①スクールバスの入札及び契約について ②図書館の利用環境について |
| 藤井 幸介 議員 (会派に所属しない) | ①新型コロナウイルス感染症の対応について |

新型コロナウイルス感染症対策

Q 照井明子 議員
コロナ禍により、家計が急変した世帯について、市奨学金および就学援助の年度途中申請について伺う。

A 教育長
市奨学金は、令和2年度、高校生等4人、大学生等27人、合計31人を認定。今年度は、申請期間を限定しない随時募集を準備している。就学援助は、小学生の要保護・準要保護児童246人。中学生の要保護・準要保護生徒155人、合計401人を認定。準要保護について、家計が急変した世帯には前年の収入額によらず、急変後の収入額で認定する準備をしている。